

上下水道一体部門

応募事例名

夏休み自由研究応援企画『上下水道まなび隊』

～社会課題をテーマにこどもと保護者が一緒に学べる機会を創出～ 応募団体名)堺市上下水道局

応募事例の概要

- 水道・下水道にまつわる実験を親子等で成功体験してもらい、小学生児童には夏休みの自由研究に繋がるよう実験ノートを配布。
- 保護者に対し、実験や体験を通じた上下水道事業への理解促進に繋がりました。
- 来場者アンケートでも、こどもからは「水道・下水道の実験コーナーが楽しかった!」や保護者からは上下水道事業について理解が深まったことが確認できました。

水道水ろ過実験



泥水をろ過し透明に!
水処理の仕組みを学ぶ!

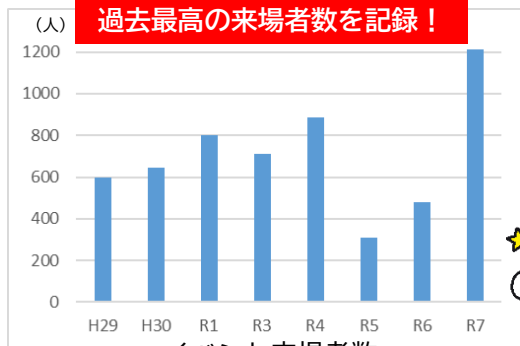


下水道おしごと体験



老朽化問題を楽しみながら身近に感じてもらえるよう、パーティション等で再現した下水道管空間で、調査員になりきり管路調査を疑似体験!

過去最高の来場者数を記録!

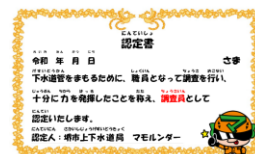


イベント来場者数

(R2コロナで中止、R3～R5オンライン実施)



調査中に見つけた不良箇所を調査票に記入し、正解数に応じた認定書を委託会社職員から配布!



PRポイント

- 夏休みの自由研究は、親子ともに悩む宿題。
→ そんな悩みを実験ノートを活用し、楽しく理解を深めながら解決!
- 多くの市民の方が、上下水道局に来庁して参加いただくことで、
→ 上下水道局の仕事をもっと身近に!
- お子さんが体験している間に保護者の方と直接対話することで、
→ 社会課題をテーマにこどもと保護者が一緒に学べる機会を創出!
- 地元事業者である堺市指定管工設備協同組、大阪・堺管工事式拾壺協同組合にも協力いただき、
→ 過去最高の来場者数(約1200人/日)となった!



取組に関するエピソード

- 夏休みの自由研究は、親子ともに悩む宿題ですよね。その悩みを上下水道事業を学びながら解決できればWin-Winだと考え実施しました。
- また、企画が毎年マンネリ化しないように、本市が伝えたい内容と社会情勢に沿った内容を併せた企画立案に苦労しました。



上下水道局
経営企画室 川端